

I S O L A L i n e a r

取付・設置説明書

もくじ

- ・安全上のご注意 1～2
- ・取付・設置前の確認 2
- ・取付・設置手順 3～10
- ・製品寸法図 11～12
- ・取付・設置後の点検・清掃・養生／
ホルムアルデヒド発散区分 13





安全上のご注意



必ずお守りください

取付・設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく行ってください。

■表示内容を見逃して誤った取付・設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

| | |
|---|--|
|  警告 | この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。 |
|  注意 | この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。 |

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

| | |
|---|---------------------------------------|
|  | この図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。 |
|  | この図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。 |

■取付・設置完了後、説明書の内容に従って各部の点検を行い、異常の無いことを確かめてください。

■本体に同梱されている取扱説明書は、お客様にお渡しする大切な書類です。

紛失や、汚れが生じないように大切に保管し、取付・設置完了後、お引き渡し時にお客様へお渡しください。

警告

トップや基部等、金属製の製品を取扱う時は、必ず保護手袋をしてください。



切断面に触ると、ケガをする恐れがあります。

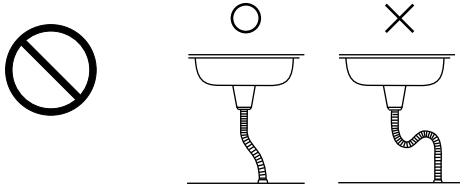
電気工事・ガス工事・水道工事は、関連する法令・規程に従って、必ず「有資格者」が行ってください。



火災、感電、ガス漏れ、水漏れの原因になることがあります。

⚠ 注意

排水ホースは、U字型に曲げたり、折り曲げて取付けないでください。



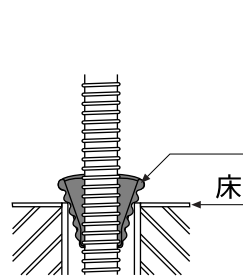
排水能力が低下してシンクから水があふれ、床を汚す恐れがあります。

組み込まれる電気機器・水栓等については、それぞれの施工説明書および製品本体の表示事項を守り、正しく設置してください。



思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

排水器具・排水ホースの取付けおよび給排水管の接続部分のシールは、確実に行ってください。



防臭キャップ

防臭キャップは、塩ビ管 (VP・VU) 40A・50A・65Aに使用できます。

水が漏れたり、湿気が上がり、床等が腐る恐れがあります。

取付・設置前の確認

- ① 注文した製品が、納入されているか確認してください。
- ② 配管・配線・補強棧の確認

- ・取付・設置図および指示通りに、給水・給湯管、排水管、ガス管、および各機器の電気配線、換気口等が施工されているか確認してください。
- ・設置する床の強度を確認してください。
- ・床の水平レベルを確認してください。

取付・設置手順 1

1 基部の設置、レベル調整

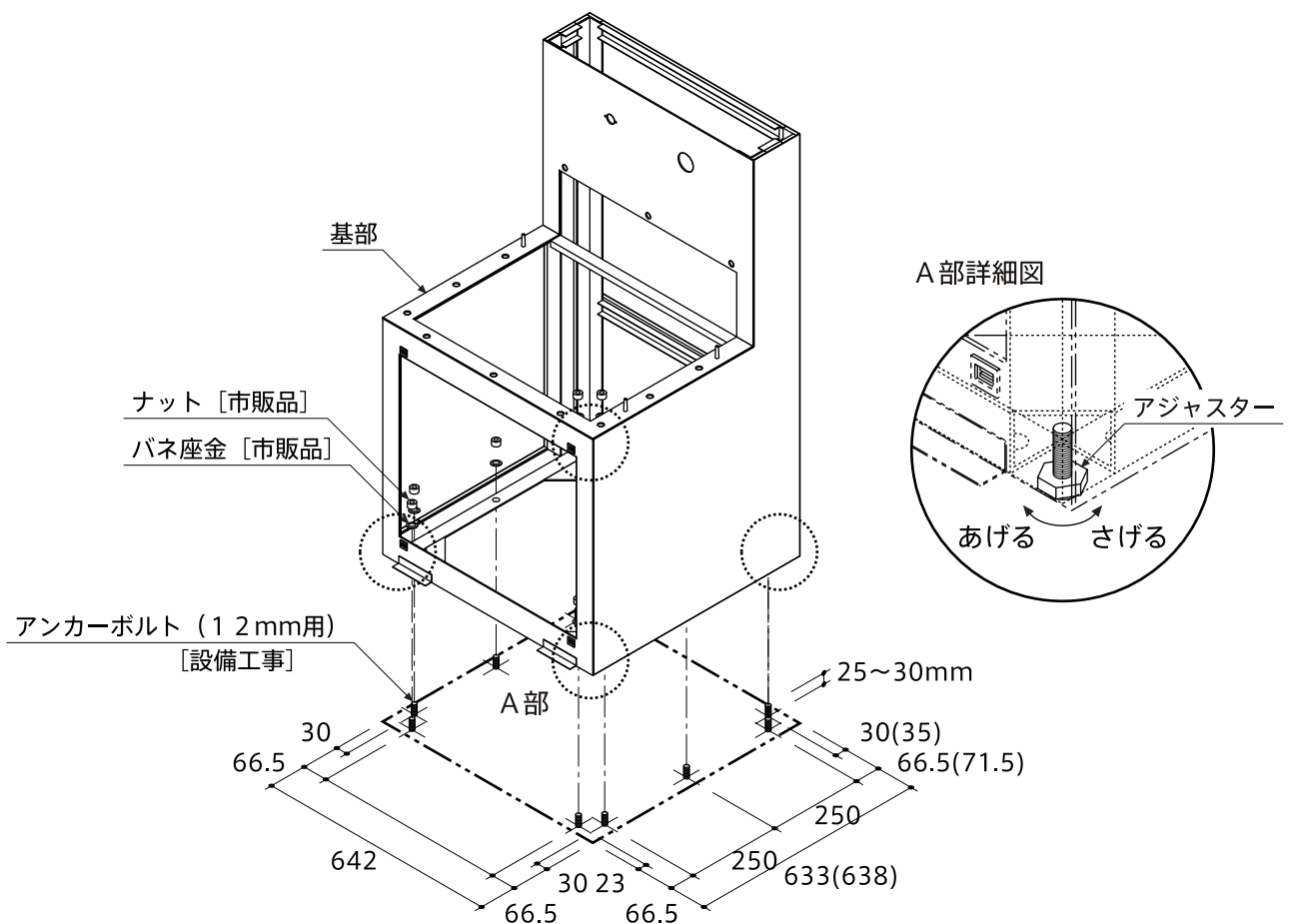
- ・床の指定位置へアンカーボルト（12mm用）を10ヶ所打ち込みます。
アンカーボルトが床から25～30mm程度出る位置まで打ち込みます。
- ・基部底面の固定穴にアンカーボルトを差し込みながら仮置きし、四隅のアジャスターにてレベルを調整します。

※アジャスターの調整は0mmを基準として最小範囲で行ってください。

調整範囲：0mm～+10mm

- ・基部を正確な位置に調整後、アンカーボルトにバネ座金を通し、ナット（市販品）を締めて床へ固定します。

※中央のアンカーボルトは締めすぎないようにしてください。



※ () 内寸法は、モザイクの場合を示す。

取付・設置手順 2

2 トップの固定、水平確認

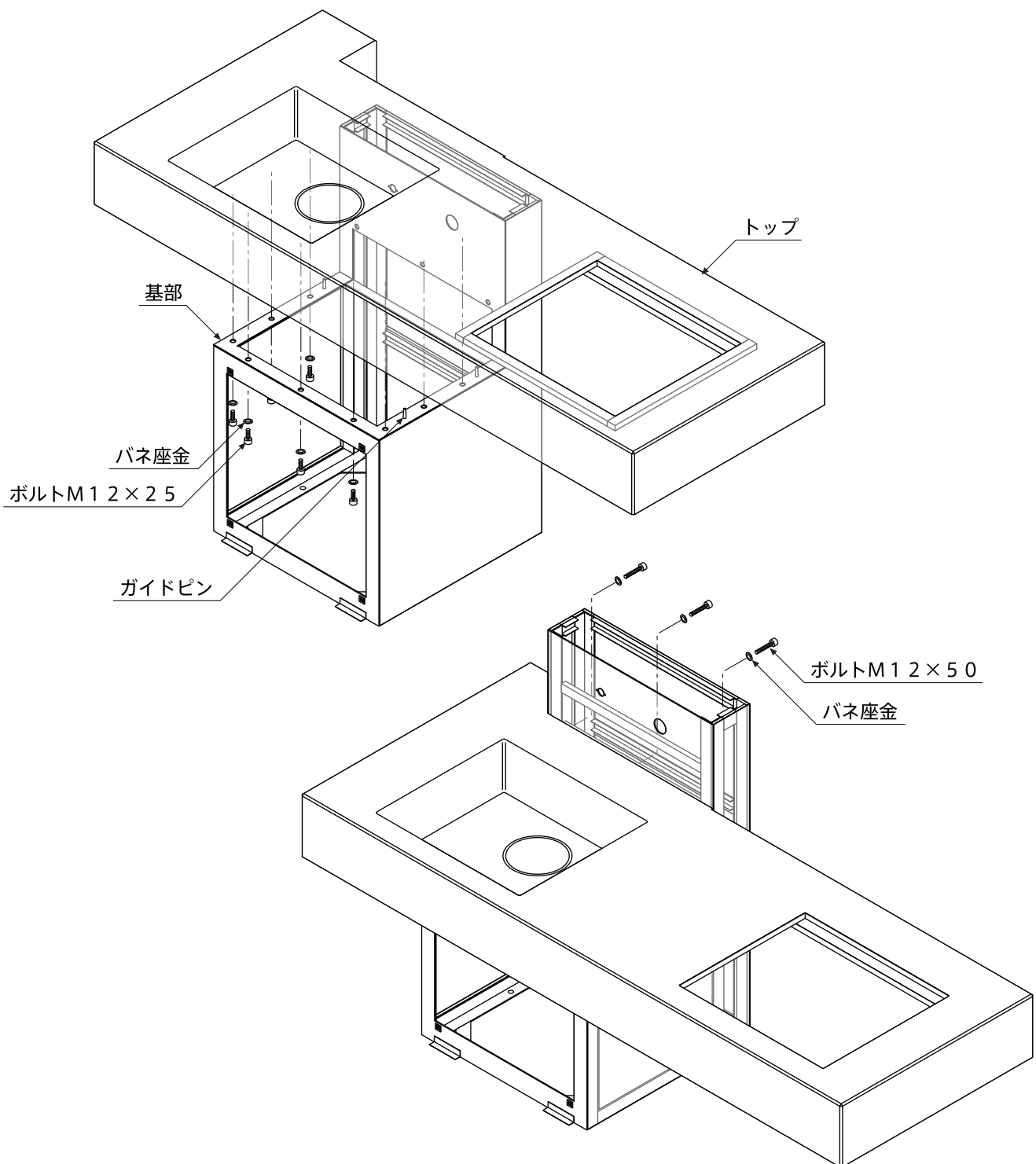
・基部のトップをのせる面にガイドピンが3ヶ所取付いていますので、そのガイドピンへトップ下面の案内穴を合わせて水平に置きます。

位置が合わせづらい場合は、ガイドピンを軽く叩いて合わせてください。

※この時、トップの加熱機器側が倒れないようにしっかり支えながら作業を行ってください。

・シンク下面は短いボルト (M12×25) 9本にワッシャーを通し、付属の専用工具を用いて固定します。

・基部の背面側から長いボルト (M12×50) 3本にバネ座金を通し、トップを固定します。

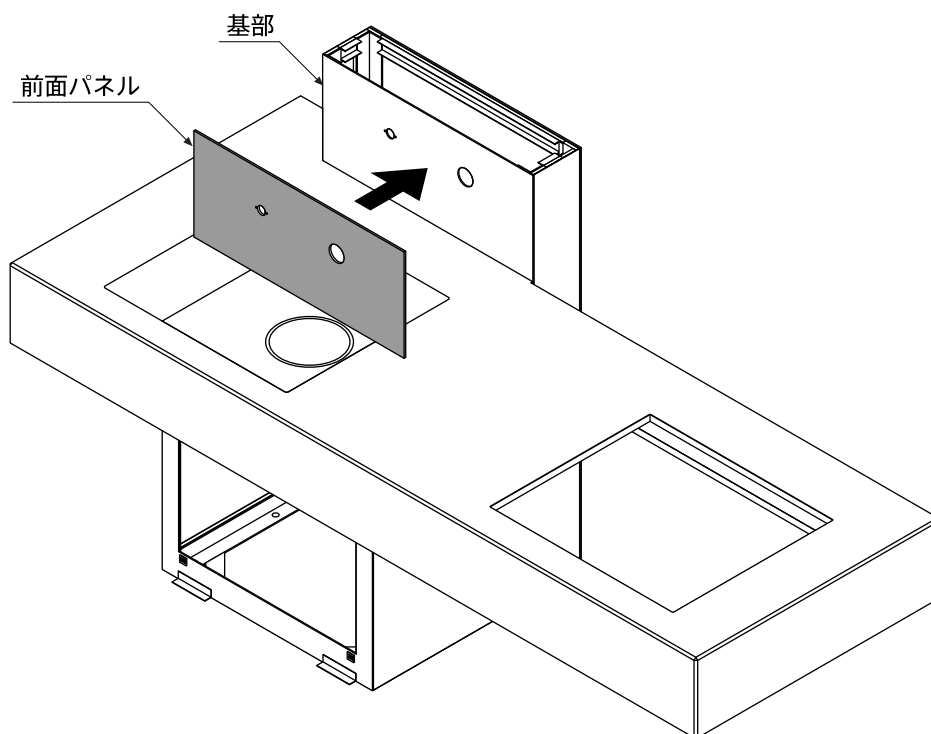


取付・設置手順 3

3 前面パネルの取付け（モザイクの場合のみ）

・ 基板上部に前面パネルを接着剤（市販品）にて取付けます。

● 推奨接着剤 : ノガワケミカル（株） タイアボンド DX533B



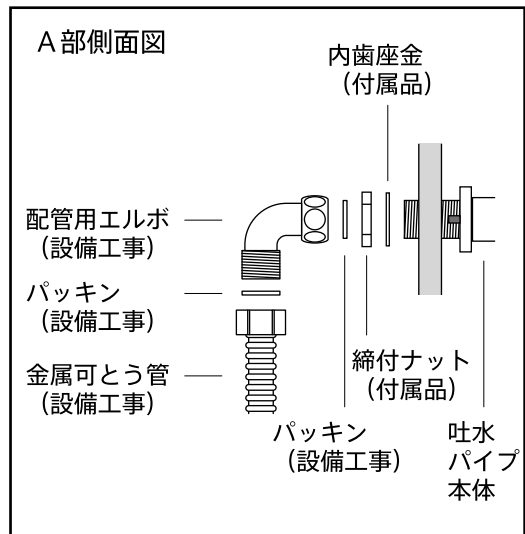
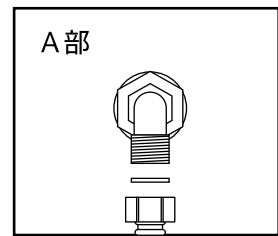
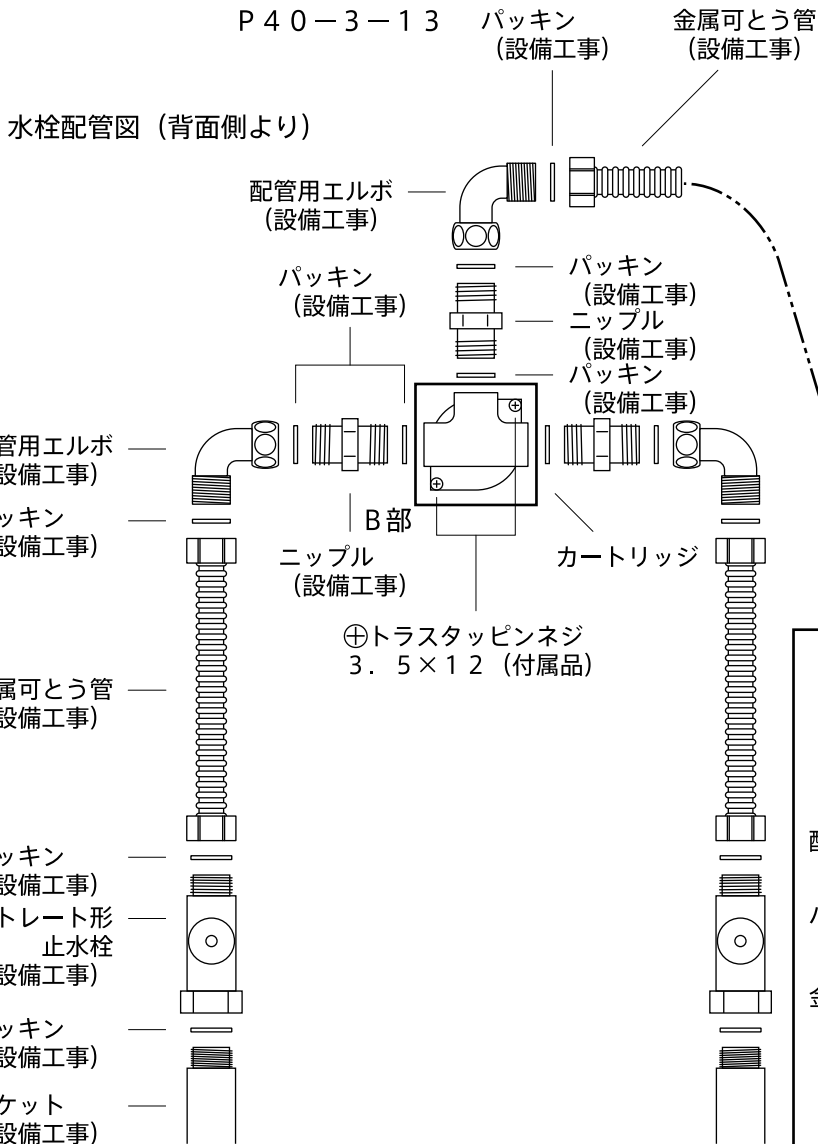
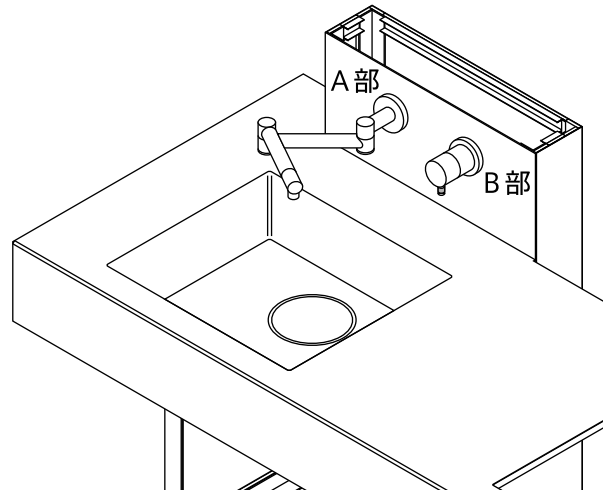
取付・設置手順 4

4 水栓の取付け、給水・給湯管の配管

- ・付属の「取付・設置説明書」に従って、水栓を取付けます。
 - ・下図に従って、給水・給湯管との配管を行います。
- ※水栓本体以外は全て設備工事とする。

【推奨品】

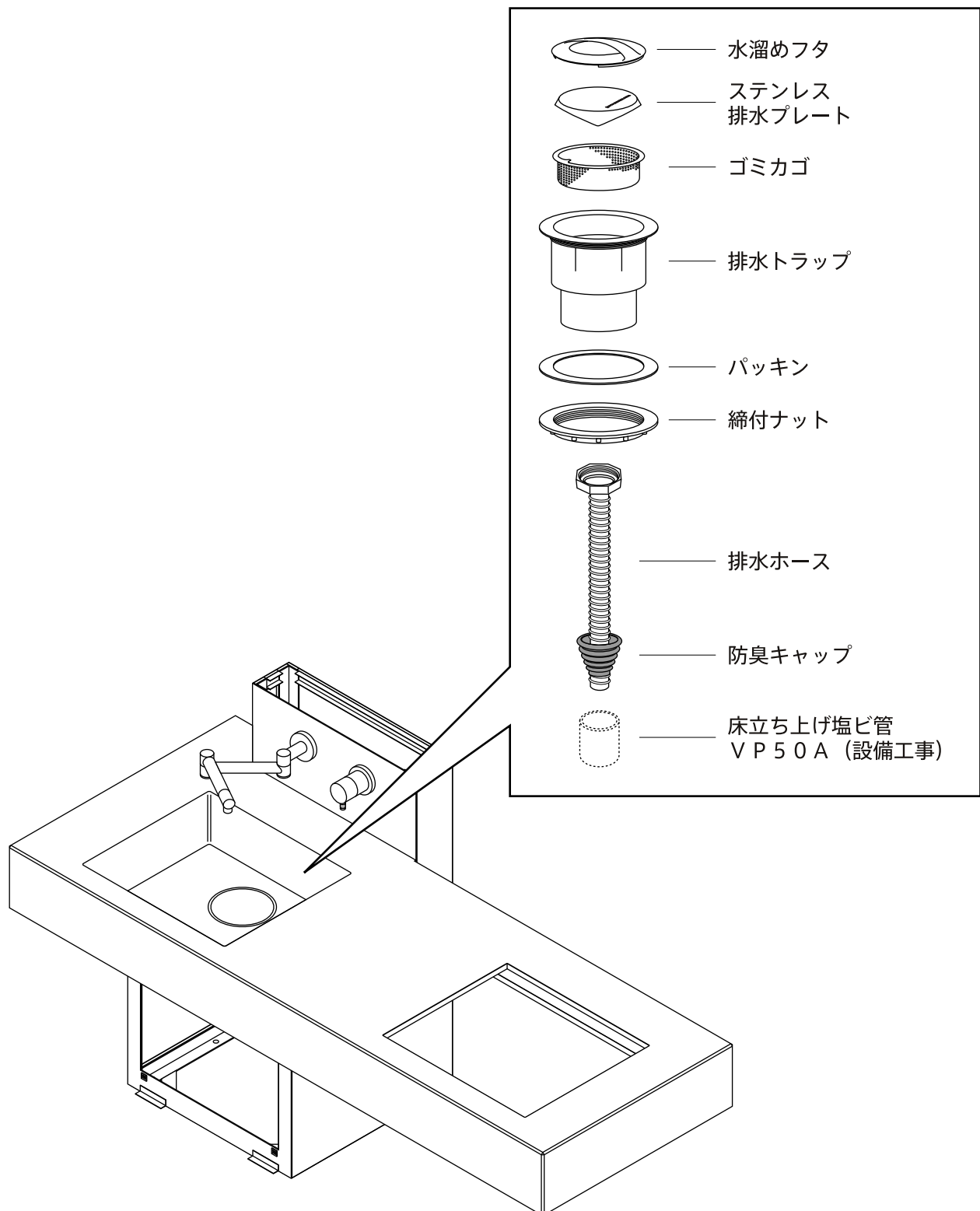
- 配管用エルボ
(株) 三栄水栓製作所製
ナット付ベンリーカンエルボ
T204-13
- ニップル
(株) 早川バルブ製作所製
1/2ストレートニップル (34mm)
D-372-O
- パッキン
(株) 三栄水栓製作所製
ユニオンパッキン
P40-5-13
ノンアスパッキン
P40-3-13



取付・設置手順 5

5 排水栓の配管

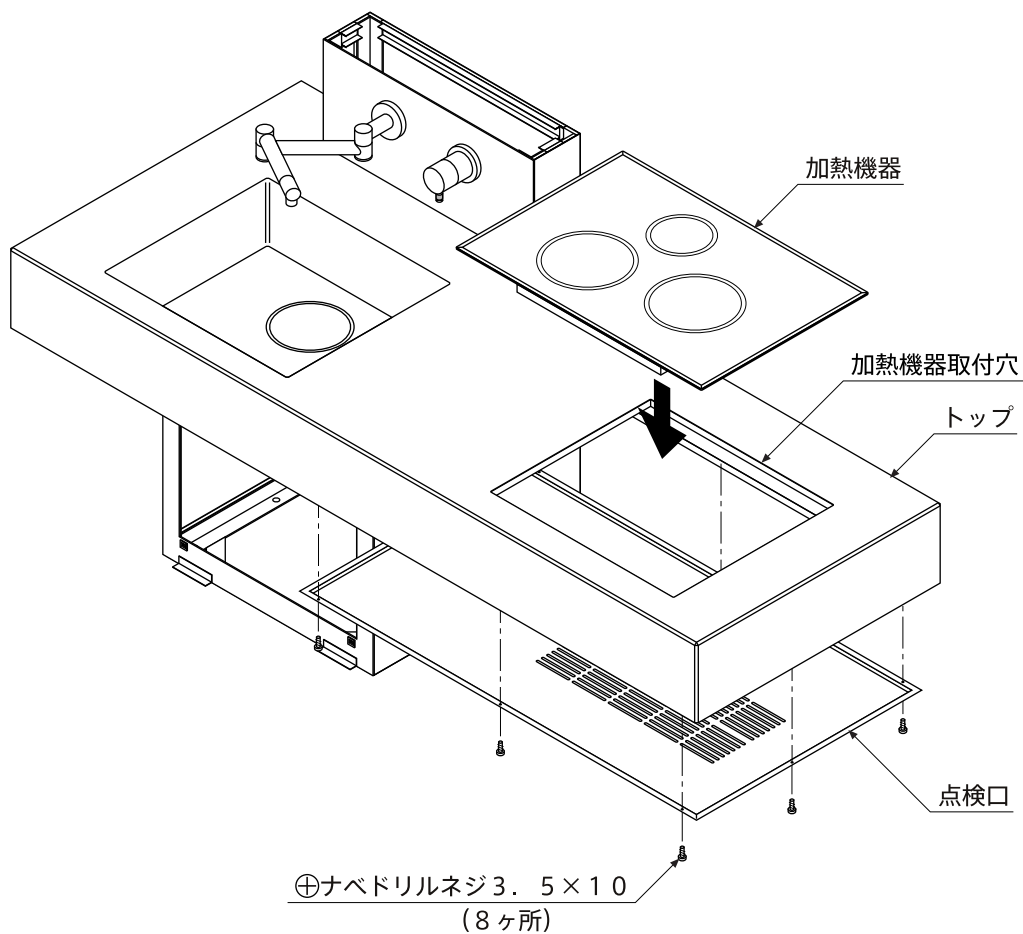
・トップの排水栓取付穴に大型ゴミ収納器本体を取付け、下記に従って、配管を行ってください。



取付・設置手順 6

6 加熱機器の設置

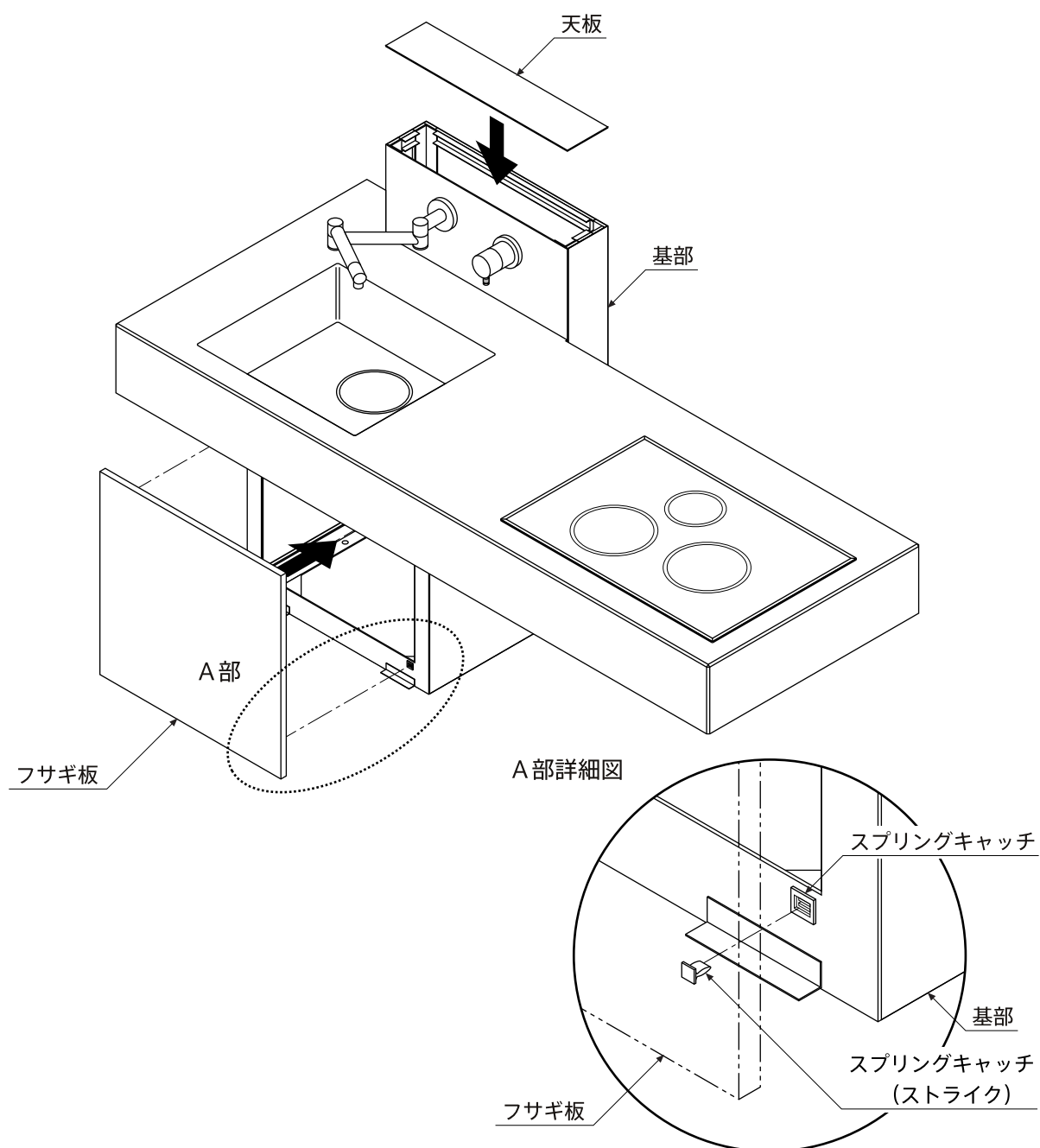
- ・ トップ下面の加熱機器側の点検口取付ネジ (⊕ナベドリルネジ3.5×10 (8ヶ所)) を外して、点検口を取り外します。
- ・ 付属の「取付・設置説明書」に従って、加熱機器を取付け、配管を行います。
- ・ 外した逆の手順で点検口を取付けます。



取付・設置手順 7

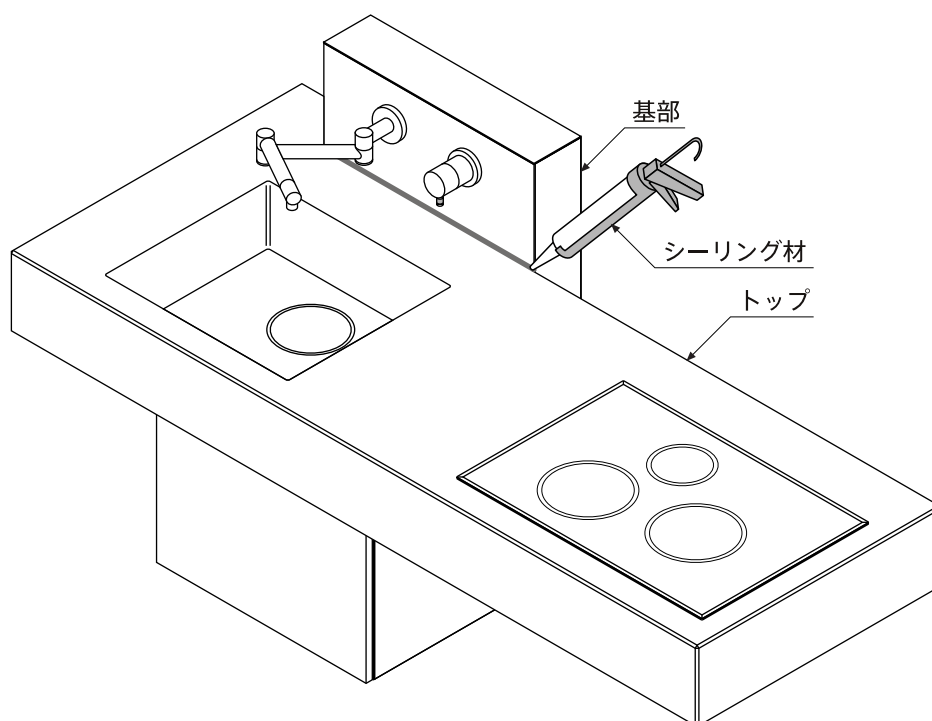
7 天板、フサギ板の取付け

- ・ 基部上部に天板をのせます。
- ・ 基部前面にフサギ板を取付けます。
基部とフサギ板のスプリングキャッチの位置を合わせ、前面からはめ込みます。



8 シーリング

- ・ 基部とトップのすき間全周（縦目地も含む）をシーリングします。

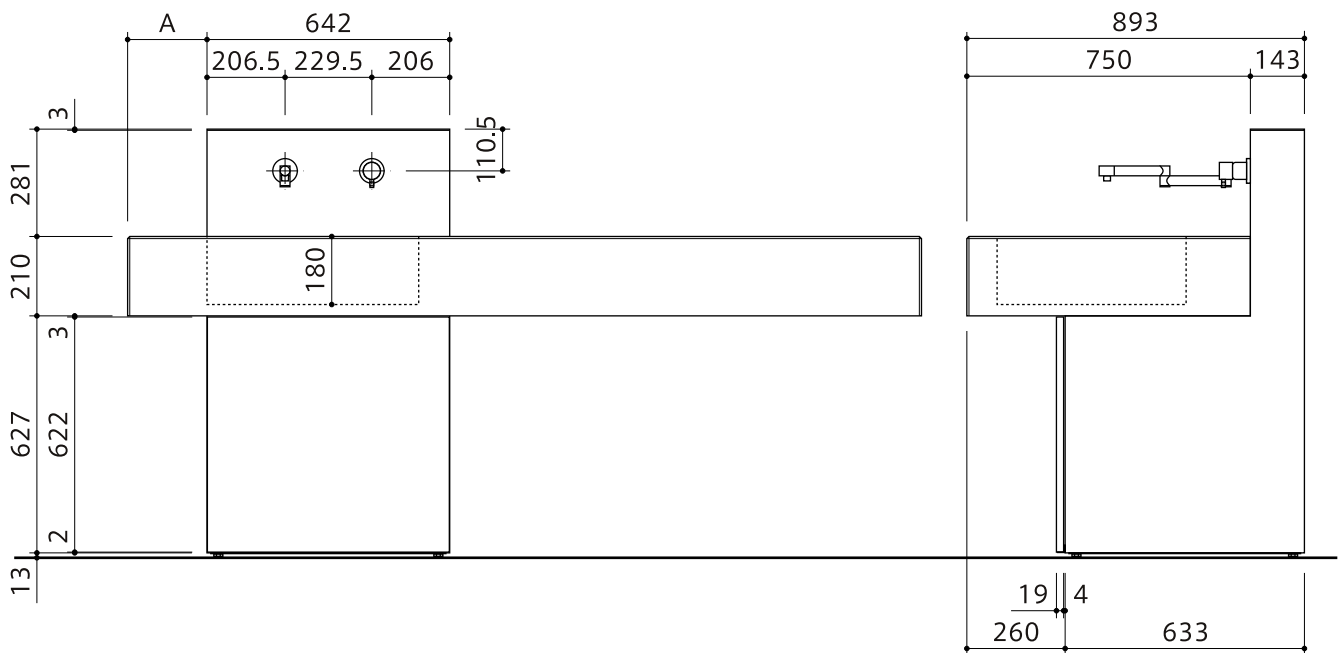
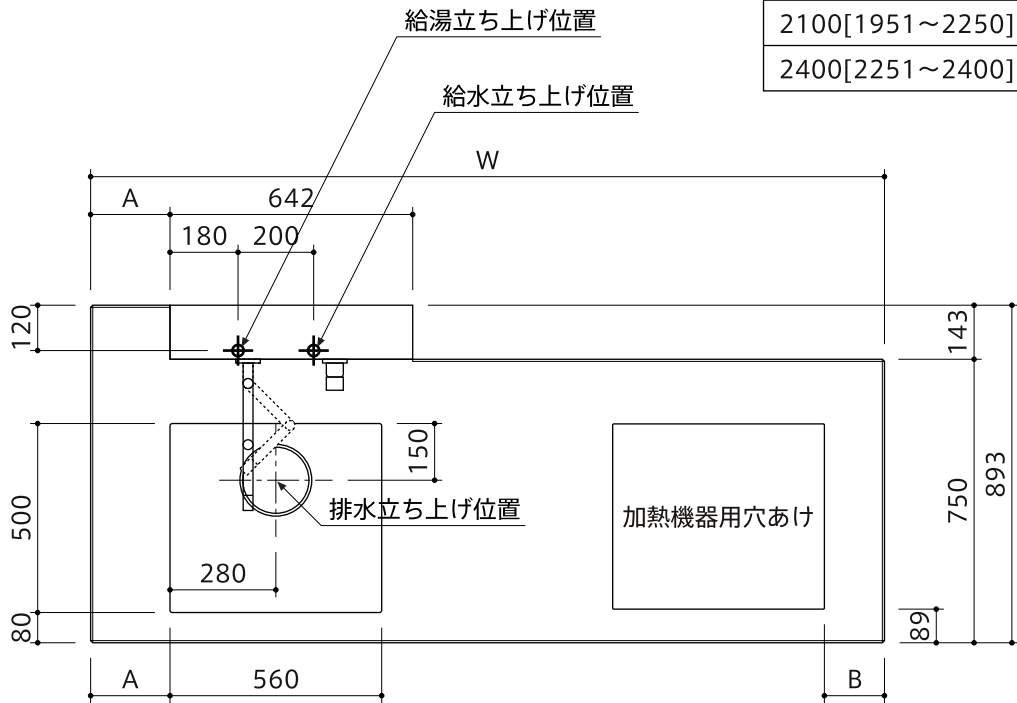


製品寸法図 1

■ステンレス

※イラストはLタイプを示し、Rタイプは対称となります。

| W | A | B |
|-----------------|-----|-----|
| 1800[1800~1950] | 210 | 259 |
| 2100[1951~2250] | 210 | 159 |
| 2400[2251~2400] | 280 | 219 |

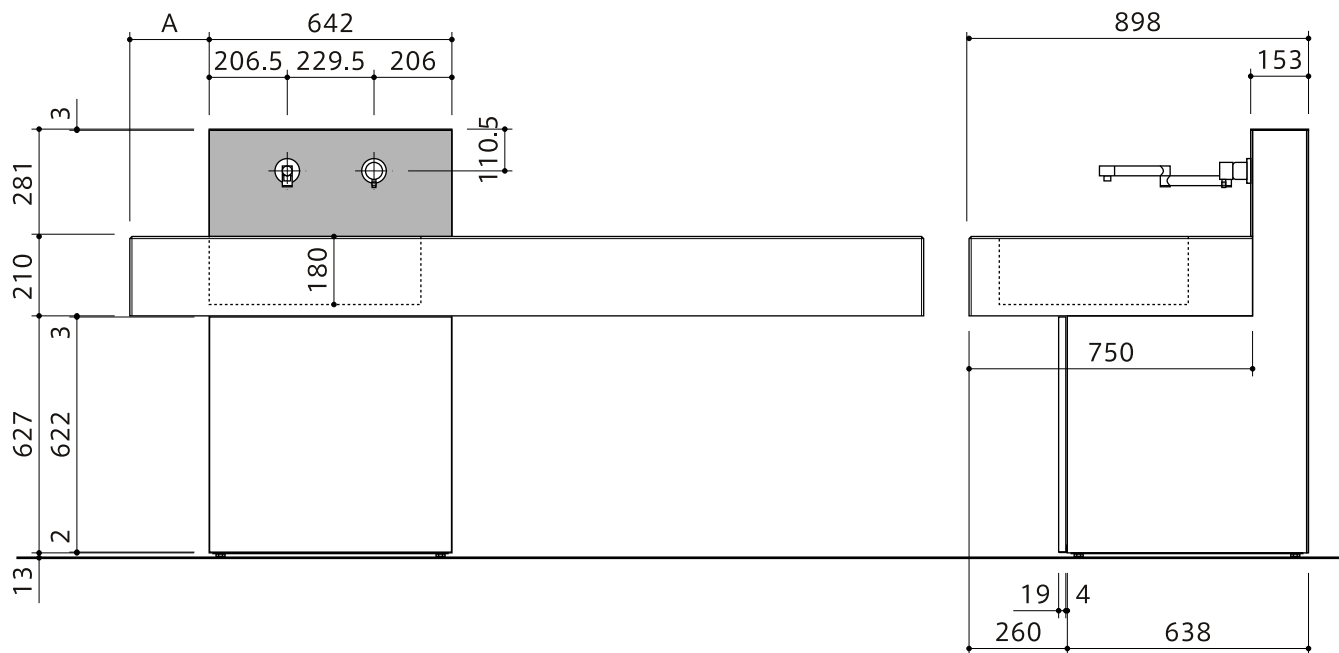
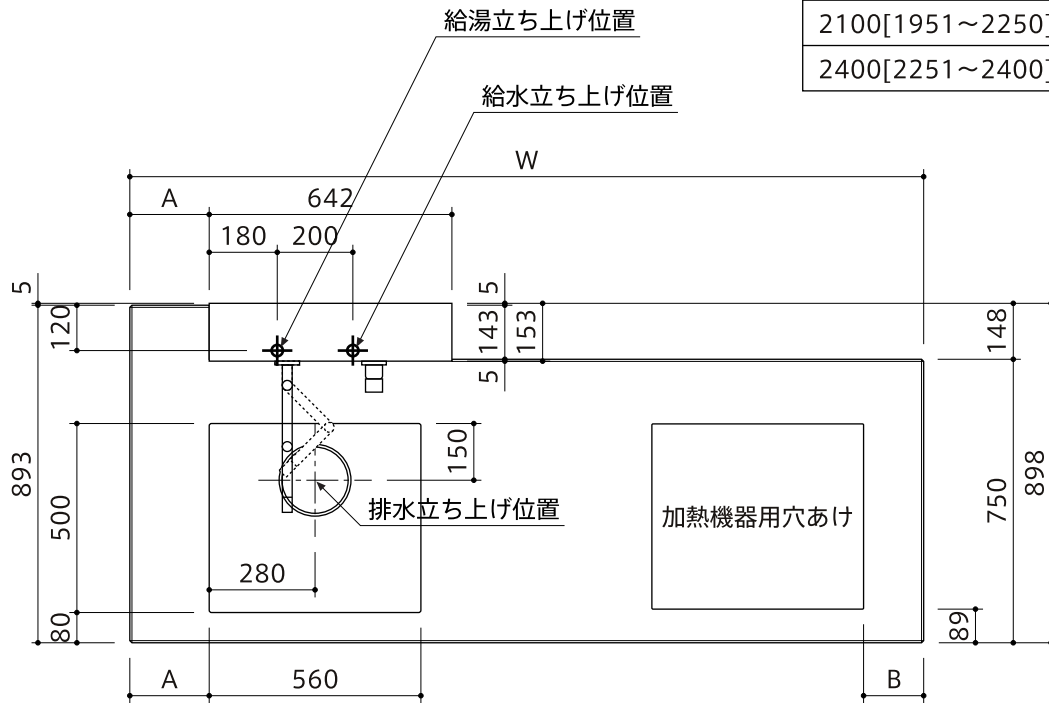


製品寸法図 2

■モザイク

※イラストはLタイプを示し、Rタイプは対称となります。

| W | A | B |
|-----------------|-----|-----|
| 1800[1800~1950] | 210 | 259 |
| 2100[1951~2250] | 210 | 159 |
| 2400[2251~2400] | 280 | 219 |



取付・設置後の点検・清掃・養生

- ・「完全上のご注意」および説明書の内容通り取付・設置されているかを点検し、水漏れ等異常の無いことを確かめてください。
- ・表面の汚れ、ほこりを拭き取りながら、傷等の損傷が無いかを調べてください。
- ・トップや扉等、損傷する恐れのある部分は、必ず梱包材等を利用して養生してください。
- ・シンク、加熱機器等、破損の恐れのある部分は、ビニール等で中が見えるように養生してください。
- ・養生に使うテープは、粘着力の弱いマスキングテープ等を使用してください。

| | |
|------------------|---|
| ホルムアルデヒド発散区分 | 内装仕上げ部分及び下地部分とも F☆☆☆☆ |
| 表示ルール | 「住宅部品表示ガイドライン」 キッチンバス工業会 表示指針による |
| 製造番号 | 本体に貼り付けの検査証をご確認ください |
| ホルムアルデヒド発散材料区分詳細 | MFC F☆☆☆☆ MDF F☆☆☆☆ 合板 F☆☆☆☆ 接着剤 F☆☆☆☆ |

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.

トヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入いただけます。
詳しくは、store.toyokitchen.co.jpをご覧ください。

トヨーキッチンスタイルカスタマーサービス <https://www.toyokitchen.co.jp/ja/maintenance/>
トヨーキッチンスタイルカスタマーサービスでは、保証期間内、経過後のメンテナンスやパーツの販売を承ります。

お問い合わせ先

TEL 050 - 3852 - 2392 〈受付時間 平日9:00~18:00 (※土・日・祝日・夏期・年末年始は除く)〉

メール tk@toyo1.toyokitchen.co.jp

FAX 0575 - 23 - 1262

スマートフォンからでも
修理／メンテナンスの
依頼ができます。

アクセスはこちらから →

